

数値目標の達成状況評価表

1 医療機能や連携強化に関する数値目標

項目		単位	R6		達成状況	達成率	R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績					
	① 紹介率	%	67.0 以上	82.4	○	123.0	67.0	67.0	67.0
	② 逆紹介率	%	40.0 以上	96.2	○	240.4	40.0	40.0	40.0
	③ 在宅復帰率	%	70.0 以上	80.7	○	115.3	70.0	70.0	70.0
	④ リハビリ件数	件	46,800 以上	55,761	○	119.1	46,800	46,800	46,800
	⑤ 健康診断受診件数	件	7,000 以上	7,676	○	109.7	7,000	7,000	7,000
	⑥ 臨床研修医新規受入数	人	3.0 以上	3.0	○	100.0	2.0	3.0	3.0

2 経営指標に関する数値目標

項目		単位	R6		達成状況	達成率	R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績					
収支改善	① 経常収支比率	%	99.6 以上	91.3	×	91.7	99.8	100.5	100.4
	② 修正医業収支比率	%	85.8 以上	78.2	×	91.1	86.6	86.9	86.5
経費削減	③ 修正医業収益に占める職員給与費の割合	%	67.5 以下	74.4	×	90.7	67.5	67.5	67.4
	④ 修正医業収益に占める材料費の割合	%	19.5 以下	21.1	×	92.3	19.5	19.1	18.9
	⑤ 修正医業収益に占める薬品費の割合	%	9.4 以下	10.3	×	91.2	9.4	9.2	9.1
収入確保	⑥ 1日あたり外来患者数	人	420.0 以上	356.9	×	85.0	420.0	420.0	420.0
	⑦ 外来単価	円	13,000 以上	14,224	○	109.4	13,000	13,000	13,000
	⑧ 1日あたり入院患者数（全病床）	人	180.6 以上	162.8	×	90.1	180.6	180.6	180.6
	⑨ 1日あたり入院患者数（一般病床）	人	144.5 以上	129.7	×	89.8	144.5	144.5	144.5
	⑩ 入院単価（一般病床）	円	50,000 以上	54,433	○	108.9	50,000	50,000	50,000
	⑪ 1日あたり入院患者数（地域包括ケア病床）	人	36.1 以上	33.1	×	91.6	36.1	36.1	36.1
	⑫ 入院単価（地域包括ケア病床）	円	34,000 以上	36,170	○	106.4	34,000	34,000	34,000
	⑬ 病床利用率（全病床）	%	86.0 以上	77.5	×	90.2	86.0	86.0	86.0
	⑭ 病床利用率（一般病床）	%	86.0 以上	77.2	×	89.8	86.0	86.0	86.0
	⑮ 病床利用率（地域包括ケア病床）	%	86.0 以上	78.8	×	91.6	86.0	86.0	86.0
経営の安定性	⑯ 平均在院日数（一般病床）	日	13.0 以下	12.8	○	101.6	13.0	13.0	13.0
	⑰ 医師数	人	35 以上	40	○	114.3	35	35	35
	⑱ 看護師数	人	175 以上	187	○	106.9	175	175	175
	⑲ 現金保有残高	百万円	1,996 以上	2,041	○	102.3	1,987	1,979	1,966
	⑳ 企業債残高	百万円	1,789 以下	1,796	×	99.6	1,818	2,135	1,847

高島市民病院経営強化プラン 取り組み状況 点検・評価表

1 地域医療構想を踏まえた高島市民病院の果たすべき役割に関する項目

計画			実績				進捗判断		評価
(1)救急・災害時医療	①救急医療	24 時間 365 日、救急搬送の受け入れ			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】	・ 365 日 24 時間、救急受入態勢を維持している。 ・ 令和 6 年度のドクターヘリ受入件数は月平均 0.75 件。 (中継点としての利用は除く)		○
	②災害時医療	災害拠点病院、航空搬送拠点臨時医療施設、原子力災害医療協力機関としての役割	○各種訓練の実施 4 月 BLS 研修 9 月 災害医療（基礎研修） 一次・二次トリアージ研修 10 月 搬送訓練・総合防災訓練 11 月 被ばく医療対応研修・消防訓練 ○DMA T の活動 研修会への参加 ・ 統括 DMAT 研修（医師 1 名） ・ 技能維持研修 ・ 災害医療コーディネーター研修 ・ 災害派遣医療チーム研修（医師 1 名） 滋賀県総合防災訓練への参加				・ 救急・災害医療に対する体系的な研修・訓練を実施している。 ・ 医師 3 名、看護師 5 名、業務調整員 4 名（放射線技師 1 名、薬剤師 1 名、事務 2 名）が DMA T 隊員として活動している。 ・ DMA T 隊員として医師 1 名を増員し体制強化を行った。		○
(2)周産期・小児医療	①周産期医療	産婦人科入院の全症例対応			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】	・ 常勤医師を継続して確保している。 ・ 常勤医 1 名、非常勤医 1 名の診療体制を維持し、産婦人科を安定的に稼働している。		○
	②小児医療	急性疾患・特殊外来への対応、レスパイト入院の受け入れ			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】	・ 常勤医 2 名と非常勤医師の診療体制により適正な小児医療を提供している。 ・ オンコールにより、急患に対応できる診療体制を維持している。 ・ 週 1 回、専門外来（小児心臓外来・小児神経外来・アレルギー外来）にも対応している。		○
(3)へき地医療		へき地医療拠点病院としての役割			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】	・ 朽木診療所は「在宅療養支援診療所」として、往診や訪問看護を 24 時間対応できる体制を維持している。 ・ 朽木西地区（針畑・平良）へ毎月第 1・3・4 週の水曜日に巡回診療を実施している。稼働日数 35 日（参考：R5 年度 33 日）		○
(4)がん診療機能の充実		地域がん診療病院として質の高いがん診療提供			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】	・ 緩和ケア研修修了医師・認定看護師によるがん患者指導管理を実施し、患者の心理的不安の軽減を図っている。 ・ 化学療法は専用室を設け、患者のプライバシーに十分配慮して実施しているほか、空気清浄機と加湿器を設置し、療養環境の向上に努めている。		○

高島市民病院経営強化プラン 取り組み状況 点検・評価表

(5)地域医療支援病院としての取り組み	地域完結型医療の提供	共同利用病床（開放型病床）（5 床）			基準維持のための活動を随時実施している。 ・共同利用のための開放型病床の確保（5 床） ・地域医療支援研修の開催（化学療法やＣＶポートに係る研修会） ・開放型病床の共同診療は、面会制限等もあるため状況に応じて対応	○
			令和 5 年度【実績】	令和 6 年度【実績】		
		利用率	29.9%	26.7%		
		延入院患者数（稼働病床数）	548 人(床)	487 人(床)		
		延病床数（5 床×年間日数）	1,830 床	1,825 床		

2 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割に関する項目

計画		実績		進捗判断	評価																		
(1)かかりつけ医登録制度の継続	かかりつけ医との役割分担のもと、適切かつ効率的な医療を構築できるよう、かかりつけ医登録制度を継続	かかりつけ医登録機関 <table><tr><td></td><td>令和5年度【実績】</td><td>令和6年度【実績】</td></tr><tr><td>医科</td><td>33 機関</td><td>34 機関</td></tr><tr><td>歯科</td><td>20 機関</td><td>20 機関</td></tr></table>			令和5年度【実績】	令和6年度【実績】	医科	33 機関	34 機関	歯科	20 機関	20 機関	・かかりつけ医登録制度を活用した紹介患者の受け入れ、逆紹介の推進を実施している。	○									
	令和5年度【実績】	令和6年度【実績】																					
医科	33 機関	34 機関																					
歯科	20 機関	20 機関																					
(2)地域包括ケア病棟の運営	地域包括ケア病棟の効率的・安定的な稼働・レスパイト入院の受け入れ	地域包括ケア病棟の病床利用率 <table><tr><td></td><td>令和5年度【実績】</td><td>令和6年度【実績】</td></tr><tr><td>病床利用率</td><td>76.0%</td><td>78.9%</td></tr><tr><td>(目標)</td><td>86.0%</td><td>86.0%</td></tr></table> 成人レスパイト入院 <table><tr><td></td><td>令和5年度【実績】</td><td>令和6年度【実績】</td></tr><tr><td>延患者数</td><td>44 人</td><td>52 人</td></tr><tr><td>延日数</td><td>319 日</td><td>521 日</td></tr></table>			令和5年度【実績】	令和6年度【実績】	病床利用率	76.0%	78.9%	(目標)	86.0%	86.0%		令和5年度【実績】	令和6年度【実績】	延患者数	44 人	52 人	延日数	319 日	521 日	・一般病棟からの転棟率が6割未満に制限されており、レスパイト入院（小児を含む）の受け入れ等の向上を図ったが、病床利用率は目標値を下回った。	△
	令和5年度【実績】	令和6年度【実績】																					
病床利用率	76.0%	78.9%																					
(目標)	86.0%	86.0%																					
	令和5年度【実績】	令和6年度【実績】																					
延患者数	44 人	52 人																					
延日数	319 日	521 日																					
(3)在宅療養後方支援病院機能の充実	在宅療養後方支援病院として診療体制整備	びわ湖あさがおネット在宅療養支援システム <table><tr><td></td><td>令和5年度【実績】</td><td>令和6年度【実績】</td></tr><tr><td>登録者数</td><td>672 人</td><td>799 人</td></tr></table>			令和5年度【実績】	令和6年度【実績】	登録者数	672 人	799 人	・びわ湖あさがおネットを活用した在宅の医療・介護関係機関との情報提供および共有体制をとっている。	○												
	令和5年度【実績】	令和6年度【実績】																					
登録者数	672 人	799 人																					
(4)地域医療連携推進法人の役割の拡大	参加法人として医療機関相互の業務連携を図り、地域医療構想の達成と地域包括ケアシステムの構築を推進する	研修会の開催（リハビリ部会・介護部会） 新型コロナウイルス感染症にかかる情報交換（ワクチン接種など） リハビリスタッフ新人教育人事交流 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み（地域連携部会） 診療・検査依頼書の統一（10.1～）		・事業計画に基づき、各部会に参加し医療連携推進業務に取り組んでいる。 ・左記のような取り組みを通じて、参加法人医療機関間の連携を図っている。	○																		
(5)介護老人保健施設 陽光の里との事業統合	医療と介護の連携による一体的な事業運営により、円滑な在宅復帰ができる体制を強化	R3.4月～事業統合 <table><tr><td></td><td>令和5年度【実績】</td><td>令和6年度【実績】</td></tr><tr><td>入所稼働率</td><td>89.1%</td><td>93.4%</td></tr><tr><td>延利用者数</td><td>32,562 人</td><td>34,096 人</td></tr></table>			令和5年度【実績】	令和6年度【実績】	入所稼働率	89.1%	93.4%	延利用者数	32,562 人	34,096 人	・毎週火曜日の病院ベットコントロール会議に出席し、情報共有を行った。 ・薬剤管理業務の一元化により、コスト削減および薬剤師の業務軽減を図った。	○									
	令和5年度【実績】	令和6年度【実績】																					
入所稼働率	89.1%	93.4%																					
延利用者数	32,562 人	34,096 人																					

高島市民病院経営強化プラン 取り組み状況 点検・評価表

(6)高島市訪問看護ステーションとの事業統合	医療と訪問看護の連携による一体的な事業運営により、在宅療養機能の充実を図り、入退院や在宅復帰後の支援体制を強化	R6. 4 月～事業統合			・理学療法士を配置し支援体制の強化を図った。（訪問件数が前年度より増加） ・毎週火曜日の病院ベットコントロール会議に出席し、情報共有を行った。	○
			令和 5 年度 【実績】	令和 6 年度 【実績】		
		介護訪問件数	5, 898 件	6, 398 件		
		医療訪問件数	1, 925 件	2, 423 件		

3 経営効率化に関する項目

項目		概要	取り組み状況	R6	R7	R8	R9	評価
(1)民間的経営手法の導入	組織目標・個人目標設定シートによる目標管理	各部の方針を示し、これを基に個人において取り組む目標を設定し、達成状況を管理する。	人事評価において、目標管理シート作成。各部署にて目標設定し、それを受けて個人目標を作成し、個人面談により達成状況の管理を行っている。	実施	継続			○
								
(2)経費削減・抑制対策	材料費の適正管理	SPD の適正運営・業者に対する値下げ交渉を行う。	4～8 月の使用実績に基づき、9 月に薬剤の値下げ交渉を実施。なお、値引きは 4 月に遡って適用。	実施	継続			○
								
	後発医薬品の採用拡大	後発医薬品を積極的に採用し、薬品費の削減を図る。	順次後発薬品への変更を行っている。 後発医薬品使用率 R6:93.3%（参考：R5:91.74%） 後発医薬品使用体制加算 1（R4～）	実施	継続			○
								
	医療機器の計画的な購入	必要性・採算性を考慮し計画的に導入・更新。	国・県等の補助金を活用できるものは積極的に活用する。	実施	継続			○
								
	大型医療機器のプロポーザル方式による購入	CT・MRI などの大型機器は耐用年数（使用期間）のランニングコストを考慮して、プロポーザル方式による購入を行う。	大型医療機器（CT 装置）更新時に、機種選定をプロポーザル方式により行った。	実施	実施			○
								
	電気料金の抑制	デマンドコントロールシステムの活用や院内照明の LED 化により電気料金の抑制に努める。	デマンドコントロールシステムを活用したが、近年稀にみる電気料（単価）の値上がりにより使用料は減少したものの、前年度に対し増額した。	未達成	継続			△
								
(3)収益増加・確保対策	かかりつけ医制度の推進と患者紹介率の向上	紹介率の向上に努める。	紹介率 R6:82.7%（参考：R5:77.6%）	実施	継続			○
								
	D P C 包括評価（医療機関別係数）の向上	施設基準の取得や湖西医療圏において求められる医療提供体制の実現による係数の向上。	機能評価係数Ⅰに増減はないが、機能評価係数Ⅱは向上している。 医療の効率化や適切な保険診療の質的向上等によって機能評価係数Ⅱは、157 番目（DPC 標準病院群 1,526 施設中）に位置し、特に 5 疾病 6 事業のがん、脳卒中、心血管疾患、へき地、小児、救急、感染症等の湖西地域患者にしっかり対応していることにより、地域医療係数は 52 番目となっている。	達成	継続			○
								

高島市民病院経営強化プラン 取り組み状況 点検・評価表

(3)収益増加・ 確保対策	新たな施設基準の取得	医療機能の充実のため、新たな施設基準の取得に努める。	R6. 6～ 「医療 DX 推進体制整備加算」「歯科外来診療医療安全対策加算 2」 「歯科外来診療感染対策加算 4」「入院ベースアップ評価料」 「外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）」 「歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）」取得 R6. 10～ 「協力対象施設入所者入院加算」取得 R7. 2～ 「口腔内細菌定検査」 「有床義歯咀嚼機能検査 2 の口及び咬合圧検査」取得 R7. 3～ 「ストーマ合併症加算」 「リードレスペースメーカー」取得	達成	継続				○															
	未収金発生 of 未然防止と 早期回収の継続	収納率 <table><tr><td></td><td>令和 4 年度 (3 月現在)</td><td>令和 5 年度 (3 月現在)</td><td>令和 6 年度 (3 月現在)</td></tr><tr><td>現年分</td><td>99. 71%</td><td>99. 54%</td><td>99. 74%</td></tr><tr><td>過年度分</td><td>45. 49%</td><td>29. 41%</td><td>45. 51%</td></tr><tr><td>合計</td><td>99. 08%</td><td>98. 92%</td><td>99. 17%</td></tr></table>		令和 4 年度 (3 月現在)	令和 5 年度 (3 月現在)	令和 6 年度 (3 月現在)	現年分	99. 71%	99. 54%	99. 74%	過年度分	45. 49%	29. 41%	45. 51%	合計	99. 08%	98. 92%	99. 17%	クレジットカード払いの促進や高額療養費制度や福祉制度の説明、計画的な 分割払いなど相談支援を行い、未収金の発生防止に取り組んでいる。 弁護士への未収金回収業務委託（回収が困難な過年度未収金）を実施。	実施	継続			
	令和 4 年度 (3 月現在)	令和 5 年度 (3 月現在)	令和 6 年度 (3 月現在)																					
現年分	99. 71%	99. 54%	99. 74%																					
過年度分	45. 49%	29. 41%	45. 51%																					
合計	99. 08%	98. 92%	99. 17%																					
(4)病院機能評 価の認定	病院機能評価の認定更新	病院機能評価の認定維持	病院機能評価（3rdG：Ver. 2. 0 一般病院 2）の受審認定を 更新した。（R4. 2. 4） 令和 7 年度に更新受審予定。	継続	受審				○															
(5)戦略的人事 計画	経営幹部の育成	幹部研修の早期参加、経営参画できる職員の育成	医療経営士 3 級取得に取り組んでいる。	未受講	継続				△															
	プロパー専門職員の採用	プロパー専門職員の積極的採用	新規採用事務職員 R3：1 人 R4・R5：採用なし R6：採用なし	採用なし	継続				△															
	ジョブ・ローテーションの 推進	ジョブ・ローテーションを実施し、組織全体のスキ ルアップと個人の適正を見極める。	人事面談を行い、本人の希望の聞き取り等により適正な人員配置を実施。	実施	継続				○															
	事務事業の棚卸し	業務の再編および人事配置の適正化により最適化を 図る。	業務マニュアルの見直しおよび追加で必要なものはないか検討している。	実施	継続				○															
(6)広報活動 of 強化	広報活動を強化することにより、病院の「見える化」 を図る	理解不足や不信感による患者流出を防ぐため、当院 の様々な取り組みを広報することにより、理解不足 や不信感の解消を図る。	ホームページをリニューアルし、編集を容易にすることで、広報活動の強化 につながった。 また、高島市広報誌、病院だよりなどを通じて、広報活動を行った。	実施	継続				○															